

岡大アラムナイだより



令和元年5月発行
第19号

▲ 岡山大学Alumni (全学同窓会) 会報

Alumni



Alumni の動き

◆ Alumni 会報第 6 号を発行しました

平成 31 年 3 月、Alumni 会報第 6 号を発行しました。Alumni の事業紹介の他、昨年のホームカミングデイの開催報告及び今年の実行予定、アクティブ岡大人では同窓生と在学生の活躍の様子、岡山大学邦楽部の活動紹介など今回も充実した内容となっております。

Alumni ホームページに掲載しておりますので、ぜひご一読ください。

<http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/newsletter/index.html>

◆ 関東圏同窓会会合「岡大懇話会」(平成 30 年度第 4 回) を開催

本学の全学同窓会組織「岡山大学 Alumni」は、関東圏同窓生有志で構成される「岡大懇話会」の平成 30 年度第 4 回会合を 2 月 8 日、東京都中央区にて開催しました。

同会は、「いつか会」と同様に、本学東京オフィスの協力のもと Alumni 東京支部が主催しており、同支部の活動の輪を広げていくために、各学部同窓会メンバーを中心に学部を超えて同窓生が集い、情報交流を行う場です。本年度 4 回目(最終回)となる今回は、さまざまな学部・大学院から 20 人の同窓生が参加しました。また、今回は岡山から岸本卓巳氏(医学部卒)も参加しました。

本会は、幹事役を務める長谷川伸城氏(法学部卒)の司会により進行。はじめに、Alumni 前東京支部幹事(医学部同窓会前東京支部長)の土岐彰氏の発声により乾杯しました。その後、本学の宮道力准教授・東京オフィスマネージャー(法学部卒)が、東京オフィスの近況について紹介。東京駐在の佐藤法仁副理事・URA(歯学部卒)は、「岡山大学 MONTHLY DIGEST」をもとに大学の近況について説明。全学を挙げて精力的に取り組んでいる国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」の進捗や本学が米務省の「重要言語奨学金(CLS)プログラム」派遣先に決定したこと、若手研究者育成・研究力強化向上のための「研究教授制度」の実施などについて紹介しました。小長啓一 Alumni 会長(法文学部 現法学部卒)からは、本学が新制大学として 70 周年を迎える来年度の同窓会活動の話や、中曽根康弘元総理の「白寿」を祝う会で、麻生太郎副総理が乾杯の発声で述べた言葉を引き合いに、「参加者がお互いの健康を維持しつつ、それぞれが様々な方面でさらなる活躍をするべく、切磋琢磨していこう」と激励しました。

最後に Alumni 東京支部幹事で工学部同窓会関東支部長である笹川廣太郎氏(工学部卒)の「岡大の輪を広げて同窓会、岡山大学を盛り上げていきましょう！」という呼び掛けに参加者全員が賛同し、岡大懇話会を閉会しました。



https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id8408.html

岡山大学の動き

◆ 岡山大学創立 70 周年記念式典を挙行

本学は 5 月 31 日に迎える創立 70 周年を記念して 19 日、記念式典をホテルグランヴィア岡山で挙行了しました。

学内関係者や本学の卒業生、名誉教授のほか、県内外の教育関係者や政財界関係者など約 300 人が出席しました。榎野博史学長



が、「今後ますます教育研究と社会貢献を通じて、地球と人類社会における Sustainability（持続可能性）と Well-being（幸福）を追究し、地域の皆さまとともに、岡山から世界に、新たな価値を創造し続ける岡山大学の大きな可能性を感じてもらいたい」と式辞。柴山昌彦文部科学大臣（伯井美徳高等教育局長代読）と伊原木隆太岡山県知事が祝辞を述べました。

本学の発展に格別の貢献をいただいた方を顕彰する「特別名誉会員」の初の称号付与も行い、本学法文学部第1期生の、小長啓一岡山大学 Alumni（全学同窓会）会長に榎野学長が特別名誉会員記を贈呈。上田久利名誉教授が制作した、小長会長の胸像レリーフも贈りました。

式典に続く記念講演で、榎野学長は「時を超え未来に受け継ぐ、岡山の『熱意』と建学の『精神』」と題して、SDGs 大学経営を盛り込んだ本学の新たなステージへの展望を紹介。小長会長は「リーダーの資格と生きざまー田中角栄元首相生誕 100 周年に想うー」と題し、田中元首相秘書官や通産事務次官などを歴任した自身の経験を振り返り、リーダーに求められる資質や困難を突破するための心構えを話しました。

本学はこれからも、岡山ならではの世界に輝く「実りの学都」をつくり上げるため、教育・研究・社会貢献活動に全力で取り組んでいきます。

http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id8527.html



◆自分なりの SDGs を始める手がかりを手に入れる

新生を対象に「岡山大学 x SDGs 入門」を開講

本学では榎野博史学長が就任時に掲げた“榎野ビジョン”のもと、「持続可能な開発目標(SDGs)」を大学経営の中核のひとつに置き、全学を挙げて地域などのさまざまなステークホルダーらと共に SDGs を強力に推進しています。その一環として、2019 年度新生を対象とした全学ガイダンス科目「岡山大学入門講座」の中で、「岡山大学 x SDGs 入門」と題した講義を4月11日、津島キャンパスにて開催し、SDGs の概要と、これまでに学内外のさまざまなステークホルダーらと共に取り組んできた実践的活動などについて紹介しました。

受講した学生は4月に入学した全学部学生 2,340 人で、SDGs 推進企画会議議長の狩野光伸副理事をはじめ伊野英男副理事、青尾謙副理事、佐藤法仁副理事、横井篤文副学長(特命(海外戦略)担当)、全学教育・学生支援機構の宇塚万里子教授、中山芳一准教授、吉川幸実践型教育プランナーらがチームを結成し、一丸となって講義を行いました。

「SDGs とは何かを知る」、「岡山大学の SDGs に関するこれまでの取組を知る」、「自分なりの SDGs を始める手がかりを手に入れる」を目的として講義が進められ、わが国の人口や社会、財政課題などについて振り返ると共に、世界の急速な動きを網羅し、SDGs を起点にパラダイムシフトが起っている点などについて紹介。岡山の地で培われて来た“社会課題解決の遺伝子”の継承と、その遺伝子に SDGs を融合すること、地域や世界というフィールドだけではなく、「自分ごと」も含めた現代と未来が抱える課題の解決ができる人の育成と挑戦について、受講した学生ひとり一人が実践人として歩んでいくことのできる場が本学にはあると熱く学生に語り掛けました。学生は講義の内容や、将来の夢などについて話し合い、本学で学び成長していくことへの期待に胸を膨らませました。



本学では引き続き、教育・研究・社会貢献の面において、全学を挙げて SDGs を推進し、多様なステークホルダーとさらなる連携を深めていきます。その中で SDGs 教育プログラムを充実させ、本学のみならず世界に展開できるロールモデルとして、地域と世界に着実に貢献していきます。

http://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id8486.html

【発行元】



岡山大学 Alumni（全学同窓会）事務局

〒700-8530 岡山市北区津島中一丁目1番1号（岡山大学 総務・企画部 総務課内）

Tel: 086-251-7019 Email: ou-alumni@adm.okayama-u.ac.jp (◎は@に置き換えてください。)

Alumni ホームページ: <http://www.cc.okayama-u.ac.jp/~dousou/alumni/>